

(令和3年度医療機関の労務管理者を対象とした労務管理研修会)

医師の勤務実態調査 「集計用エクセル」使用の手引き

～勤務実態調査集計担当者向け資料～

日時 令和4年1月25日(火)
三重県医療勤務環境改善支援センター
労務管理アドバイザー 前 真紀

厚生労働省「勤務実態調査支援ツール」の資料から作成しています。

医師の勤務実態調査「集計用エクセル」を使用するにあたって・・・

- 「集計用エクセル」は、**医師の働き方改革が大学病院勤務医師の働き方に与える影響に関する研究***を行った際に、研究班が集計に用いたエクセルを、研究班の許可を得て大学病院以外の医療機関でも同様の調査を実施できるよう厚生労働省で一部改変したものです。

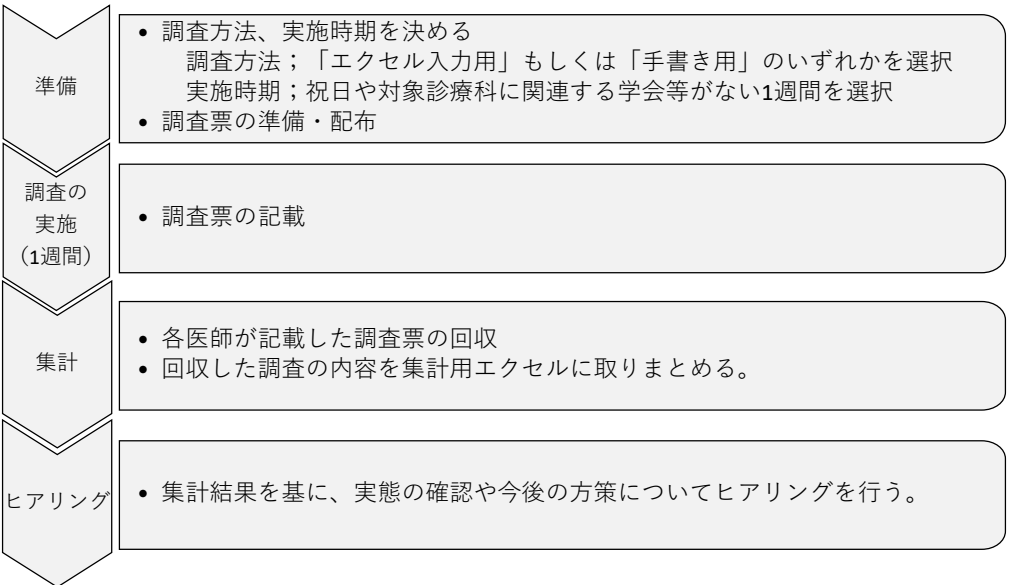
* 令和2年度厚生科学研究「新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた医師の働き方改革が大学病院勤務医師の働き方に与える影響の検証とその対策に資する研究」

- 同研究の成果物である「**医師の勤務実態把握マニュアル**」に結果の集計方法の説明や集計結果の分析方法に関する説明がありますので、**必ずご一読の上、集計用エクセルをご利用ください。**
- 集計の際に入力や修正が必要な項目以外は、保護をかけて入力済みの関数が誤って修正されようとしています。
- 集計用エクセルはExcel2013以降のバージョンでのご使用を推奨しております。

《留意事項》

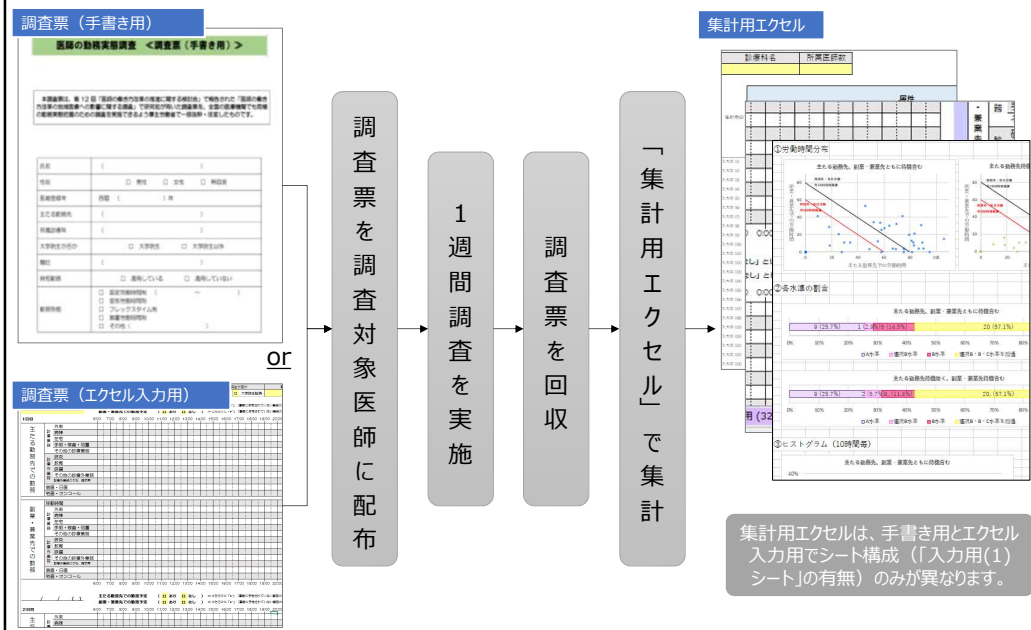
集計用エクセルの集計方法が、必ずしも各医療機関や各医師の勤務実態等に適用しているとは限りませんので、集計方法を御確認の上、集計用エクセルにより得られた結果については、使用者の自らの責任の下でお取り扱いください。

調査実施の流れ



詳細については、「医師の勤務実態把握マニュアル」をご確認ください。

調査・集計の手順



集計用エクセルの各シートの紹介

入力方法 集計結果 グラフ 記載例 入力用(1) 入力用(2) 「入力用(x)」シート

【入力方法シート】

入力の際の留意事項や入力方法を記載したシートです。「集計用エクセル」を使用する際には最初に確認してください。

【集計結果シート】

「入力用(x)」シートに、入力された内容を自動集計しその結果が表示されるシート（基本的には全て自動計算されますが、一部**入力項目有り**）。

【グラフシート】

「集計結果」シートで自動計算された結果のうち主要なデータについて、自動でグラフ化されます（入力項目なし）

【記載例シート】

「入力用(x)」シートの記載例です。（入力項目なし）

【入力用(x)シート】

各医師の1週間の勤務実態を入力するシートです。集計用エクセルの**手書き用のみ**に「入力用(1)」シートがあります。集計の際には対象医師数分シートをコピーしてご使用ください。（**入力必須項目有り**）

注意事項

※「入力用(x)」シートの名前は変更しないでください。

集計の際には、「入力用(1)」シートをコピーして集計しますが、コピーするとシート名の()内の番号が1から順番に番号が自動で振られるので、そのまま変更しないでください。

シート名は、集計用シートのA列の集計用IDと紐付いていますので、シート名を修正すると集計できなくなります。

The image displays two Excel spreadsheets. The left spreadsheet is an 'Input Sheet' (入力用(x)シート) for recording work hours. It features a grid with columns for time (6:00 to 1:00) and rows for different work categories (e.g., 大学病院以外の勤務, 診察時間, 外来, 病棟, 在宅, 手術, 手術・検査・処置, その他診療業務, 研究, 教育, 研修, その他診療外業務, 研修・業務のみ, 編外務, 会議・日直, その他). Below the grid, there are instructions for recording work hours for specific dates (e.g., 2021年1月2日) and checkboxes for 'main work' and 'other work'. The right spreadsheet is a 'Summary Sheet' (集計結果シート) showing a list of doctors with columns for '集計用ID' (ID), '氏名' (Name), '性別' (Gender), and '勤務形態' (Work Type). A red arrow points from the '集計用ID' column in the summary sheet to the '集計用ID' column in the input sheet, indicating the link between them.

集計方法 エクセル入力の場合

1. 入力済みの「入力用 (1)」シートをコピー

各医師から回収した調査票の「入力用 (1)」シートをコピーする

2. 集計用エクセルに貼付

移動先ブックを「集計用エクセル」にする。
(事前に集計用エクセルを開いておく必要があります。)

3. 対象医師全員分を集計用ファイルに貼付

各医師の「入力用(1)」シートを集計用エクセルに貼り付けると「入力用(2)」・・・と番号が自動で振られますが、シート名はそのまま変更しないでください。

4. 集計結果を確認

「集計結果」シート及び「グラフ」シートに、集計結果が自動で表示されます。

自動で結果が表示されない場合

シートをコピーしても計算が自動でできない場合は、「再計算実行」をクリックしてください。

「入力用 (x)シート」の記載例 手書きの場合

各時間帯(30分単位)で該当する業務について、「→」を記入して下さい。

2021/1/1(金) 主たる勤務先での勤務予定 (あり/なし) どちらかに「✓」 (事前に予定されていない業務のために勤務した場合は、「なし」としてください。)
副業・兼業先での勤務予定 (あり/なし) どちらかに「✓」 (事前に予定されていない業務のために勤務した場合は、「なし」としてください。)

		600	700	800	900	1000	1100	1200	1300	1400	1500	1600	1700	1800	1900	2000	2100	2200	2300	000	100	200	300	400	500	600		
主たる勤務先での勤務	外来																											
	病棟																											
	在宅																											
	手術・検査・処置																											
	その他の診療業務																											
	研究																											
	教育																											
	研修																											
	その他の業務																											
	診療外業務のうち、指示無																											
宿直・日直																												
在宅・オンコール																												
副業・兼業先での勤務	移動時間																											
	外来																											
	病棟																											
	在宅																											
	手術・検査・処置																											
	その他の診療業務																											
	研究																											
	教育																											
	研修																											
	その他の業務																											
診療外業務のうち、指示無																												
宿直・日直																												
在宅・オンコール																												

「指示無」には、診療外業務のうち、上司等からの指示(指示的又は指示を含む。)がない時間について矢印を置換して記入してください。
※上司等からの指示的又は指示的でない業務のうち、勤務先から当然求められると見られる業務の時間等である。上司等からの指示があったものとして矢印を記入しないでください。

宿直・日直時間中に診療業務や診療外業務を行った時間について、矢印を置換して記入してください。

宿直業務をしながら、上司等から指示的又は指示的でない研究や学習・研修等をした場合、矢印を置換して記入してください。

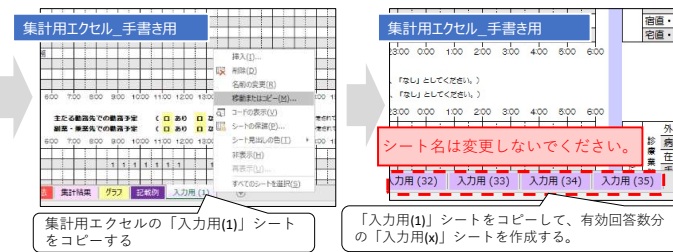
宿直・日直時間中に休憩・睡眠した時は、「宿直・日直」の矢印の箱は、記入しないでください。

集計方法 手書きの場合

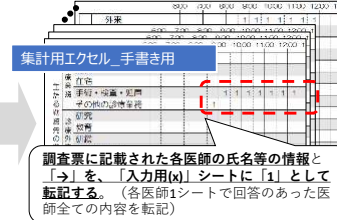
1. 対象医師が記載した調査票を回収



2. 集計用ファイルを準備する

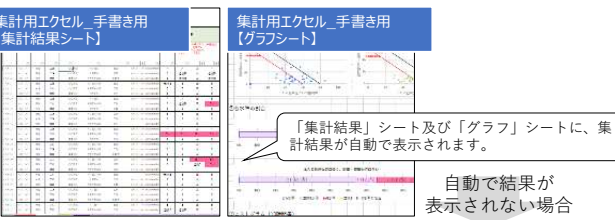


3. 調査票の内容を集計用ファイルに転記



調査票に記載された各医師の氏名等の情報と「→」を、「入力用(n)シート」に「1」として転記する。(各医師1シートで回答のあった医師全ての内容を転記)

4. 集計結果を確認



自動で結果が表示されない場合は、「再計算実行」をクリックしてください。

集計結果シートの記載

「診療科名」と「対象医師数」を記載してください。
 ※ 「診療科名」は、集計結果に影響はありませんが、「対象医師数」は回収率等の集計結果の計算に用いられますので、記載漏れのないようお願いいたします。

診療科名		対象医師数					
属性							
集計用ID	氏名	性別	医師登録年	主たる勤務先	診療科	大学院生か否か	職名
入力用(1)	○○ ○○	男性	2018	○○病院	○○科	大学院生以外	医師
入力用(2)	○○ ○○	男性	2018	○○病院	○○科	大学院生以外	医師
入力用(3)	○○ ○○	男性	2018	○○病院	○○科	大学院生以外	医師
入力用(4)	○○ ○○	女性	2015	○○病院	○○科	大学院生	医師
入力用(5)	○○ ○○	男性	2008	○○病院	○○科	大学院生	調師
入力用(6)	○○ ○○	男性	2000	○○病院	○○科	大学院生以外	准教授
入力用(7)	○○ ○○	男性	2016	○○病院	○○科	大学院生以外	医師
入力用(8)	○○ ○○	女性	2014	○○病院	○○科	大学院生以外	医師
入力用(9)	○○ ○○	男性	2007	○○病院	○○科	大学院生	医師

入力された内容が数式バーに表示されない。

事前に設定している関数が誤って修正されることを避けるため、入力内容を表示されないように保護をかけております。**入力済みのセルをダブルクリックすると入力内容が削除されるので、ご注意ください。**



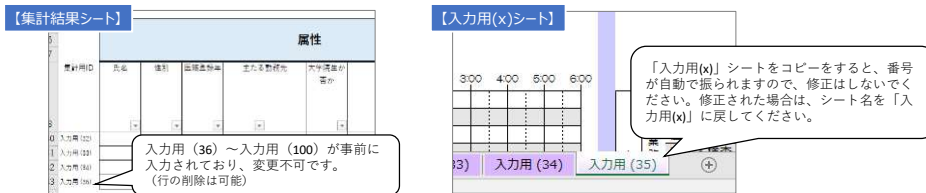
関数が事前に入力されているセルをダブルクリックするとその関数が削除され、そのセルは集計されません。「入力用(x)」シートと「集計結果」シートの**黄色のセル**と「勤務実態記載欄」以外のセルは、原則ダブルクリックをされないようお願い致します。(連続勤務時間や勤務間インターバルを修正する場合は除く)

有効回答のあった医師全員分「入力用(x)」シートに入力したが、「集計結果」シートに集計結果が反映されない。

以下のいずれかに該当しないか確認してください

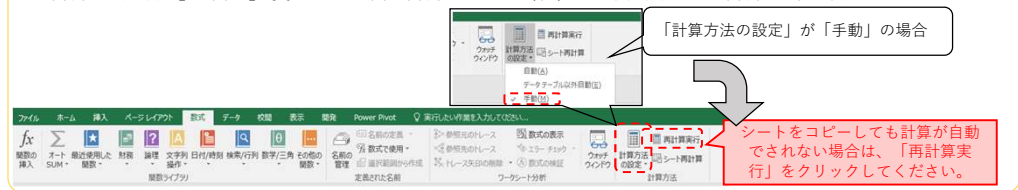
- ① 「入力用(x)」シートのシート名が「集計結果シート」の集計用ID (A列) と一致していない
- ② 計算方法が「手動」になっており、計算が実行されていない

- ① 「計算方法の設定」が「手動」の場合、「再計算実行」をクリックしてください。



- ② 「計算方法の設定」が「手動」の場合、「再計算実行」をクリックしてください。

※ 「計算方法の設定」を「自動」に変更すれば、自動計算されますが、作業をする度に実施される計算に時間を要することがあります。



入力等の作業をする度に、処理に時間がかかる

以下の①、②の設定の変更やエクセルの修正をしてください。

- ① 「入力用(x)」シートの数と「集計結果」シートのA列にある集計用IDの数をあわせる。
- ② 計算方法の設定を「手動」に変更する。

① 「入力用(x)シート」の数と「集計結果シート」のA列にある集計用IDの数が一致していない場合、計算のエラー処理のために時間がかかってしまいますが、それらを一致させることで計算の時間を短縮できます。

例) 対象医師数もしくは有効回答数：35名

1. 入力用 (36) ~ 入力用 (100) の行を削除して、**入力用 (35)** までとする
※行の削除で数を調整して、事前に入力されている集計用IDは変更しないでください

2. 「入力用(x)」シートをコピーや削除して「**入力用 (35)**」までとしてください
※コピーで作成されたシート名は修正しないでください

② 集計用に多くの関数が組み立てられており、計算に時間がかかってしまいます。計算方法が「自動」になっていると、入力等の作業をする度に計算が行われ、その都度時間がかかってしまいますが、計算方法を「手動」にすることで、計算のタイミングを任意に出来ますので、作業を行う度に計算に時間がかかることを回避できます。

1. ツールバーの「数式タブ」をクリック
2. 「計算方法の設定」をクリック
3. 「手動」にチェックを入れる

連続勤務時間や勤務間インターバルが適切に集計されない

自動計算される連続勤務時間や勤務間インターバルは、各医師の勤務実態記載欄の内容を元に機械的に計算しているため、実際の時間とは異なる可能性があります。実際の時間に修正される場合は各医師の「入力用(x)」シートの266行目以降にある「業務開始」と「業務終了」の時間を修正してください。

予定された休憩時間中に発生した業務は、必ずしも連続勤務に含めなくても良い可能性がありますが、本集計では事前に予定された休憩時間中の業務が否かについては情報が無いため、6:00以降に発生した最初と最後の業務の時間を、「業務開始時刻」、「業務終了時刻」として機械的に集計しています。

【入力用(x)シート】 266行目以下	主たる勤務先、副業・兼業先ともに待機除く			主たる勤務先待機除く、副業・兼業先待機含む			主たる勤務先待機含む、副業・兼業先待機除く			主たる勤務先、副業・兼業先ともに待機含む		
	時刻	連続勤務時間	インターバル	時刻	連続勤務時間	インターバル	時刻	連続勤務時間	インターバル	時刻	連続勤務時間	インターバル
1月1日(金)	業務開始* 7:30 業務終了* 17:30	10:00	-	7:30 30:00	22:30	-	7:30 17:30	10:00	-	7:30 30:00	22:30	-
1月2日(土)	業務開始* 7:30 業務終了* 17:30	10:00	14:00	6:00 34:00	0:00	14:00	7:30 17:30	10:00	14:00	6:00 34:00	0:00	
1月3日(日)	業務開始* 7:30 業務終了* 22:00	14:30	9:30	7:30 30:00	22:30	1:30	7:30 22:00	14:30	9:30	7:30 30:00	22:30	1:30
1月4日(月)	業務開始* 7:30 業務終了* 17:00	9:30	14:30	7:30 17:00	9:30	14:30	7:30 17:00	9:30	14:30	7:30 17:00	9:30	14:30
1月5日(火)	業務開始* 7:30 業務終了* 17:30	10:00	-	7:30 30:00	22:30	0:00	7:30 17:30	10:00	-	7:30 30:00	22:30	0:00
1月6日(水)	業務開始* - 業務終了* -	0:00	-	6:00 30:00	46:30	0:00	- -	0:00	-	6:00 30:00	46:30	0:00
1月7日(木)	業務開始* - 業務終了* -	0:00	-	6:00 9:00	49:30	22:30	- -	0:00	-	6:00 9:00	49:30	22:30
1日目と同じ時刻に業務開始と仮定	7:30	-	-	7:30	-	22:30	7:30	-	-	7:30	-	22:30

予定された休憩時間も考慮して集計をする場合は、予定された休憩時間に発生した業務を除いた「業務開始時刻」/「業務終了時刻」に修正してください。

集計結果やグラフをどのように分析すればよいかわからない

「医師の働き方改革の推進に関する検討会」で報告された「医師の働き方改革の地域医療への影響に関する調査について」や同検討会の参考資料「医師の勤務実態調査マニュアル」※に結果の分析方法や労働時間短縮のための方策例などが示されているので、ご確認ください。

※第13回 医師の働き方改革の推進に関する検討会（参考資料1-3）https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_19863.html

第12回 医師の働き方改革の推進に関する検討会 参考資料1
令和2年7月1日

医師の勤務実態把握マニュアル

目次

はじめに

1. 医師の働き方改革の政策・動向

2. 医師の勤務実態の把握

(1) 適切な分析手法の把握のために把握すべきこと

(2) 労働時間の把握において留意すべきこと

① 調査の実態について

② 項目について

③ 項目について

(3) 勤務実態の調査

① 調査方法

② 集計・分析方法

③ ヒヤリング

3. 実態を踏まえた今後の方策の検討

(1) 夜間・休日の勤務体制の検討

(2) 診療業務の改善の検討

(3) 診療外業務の改善の検討

(4) 労働時間短縮の方策例

参考資料

集計結果の分析

調査対象医師の労働時間分布

各医師の1週間の勤務状況のまとめ

この二つのデータを基に

- 各医師毎の水準に当て
- 連続的・B水準・C水準と
- 時間外・休日労働が1日
- ローテーションの

を検討する余地がで、ま

今後の方策の検討

■ 夜間・休日の勤務体制の検討

■ 診療業務の改善の検討

■ 診療外業務の改善の検討

第12回 医師の働き方改革の推進に関する検討会
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_19356.html

データの一部だけが集計されない

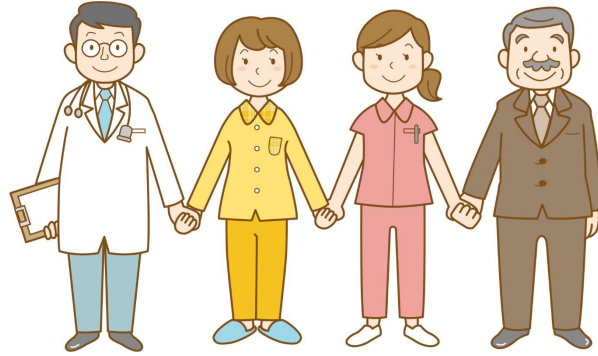
「集計結果シート」には、非表示の関数が事前に入力されており、セルをダブルクリックするとその関数が削除されます。そのため、ダブルクリックをして関数が削除されたセルは集計されません。その場合は、「入力用(1)シート」を削除した新しい集計用エクセルに入力済みの「入力用(x)シート」を貼り付けてください。

ダブルクリックすると関数が削除され、集計がされません。

全ての入力済みの「入力用(x)シート」をコピー。

新しい集計用エクセルに貼り付ける

事前に新たに集計用エクセルを開き、「入力用(1)シート」を削除しておく。
(「集計用エクセル エクセル入力用」を用いる場合は、「入力用(1)シート」がないので、この作業は不要)



ご清聴ありがとうございました。
支援ツールのご提供と、ご相談は医療勤務環境改善支援センターまで
お問い合わせください。